

令和6年3月8日

関係機関の長 殿

鹿児島大学共同獣医学部長
三角 一浩

教員の公募について（依頼）

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本学共同獣医学部では、動物福祉の概念を理解し、生物学的・化学的知識を基盤として畜産学と獣医学の素養を併せ持ち、持続可能な動物生産、人の健康・安心・安全に配慮した食料生産及び高付加価値な畜産食品の開発・流通に関する高い知識と技術を涵養し、もって我が国における未来型畜産への新興と改革を牽引して国際競争力強化に貢献できる人材を育成することを教育目標に掲げ、多様な専門基礎知識と技術を習得した畜産技術者の養成を行うための教育組織「畜産学科」を令和6年4月1日付けで設置します。これに合わせて、豊富かつ多様な産業動物資源を有する南九州において、獣医学・畜産学を学ぶ全国の学生や国内外の技術者を対象とした実践的畜産獣医学教育を行う「南九州畜産獣医学教育研究センター」組織に、畜産学部門を新設（拡充）し、既存の獣医学部門との機能分担と連携を図ることとなりました。

つきましては、「南九州畜産獣医学教育研究センター・畜産学部門」に動物代謝解析学分野の特任教授を下記のとおり公募いたしますので、関係各位へご周知くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 職 種 特任教授 1名
2. 所 属 共同獣医学部附属南九州畜産獣医学教育研究センター・畜産学部門
3. 専門分野 動物代謝解析学
4. 担当授業科目 共同獣医学部における専門教育科目、及び共通教育科目等を担当する（付記1～2を参照）。
5. 勤 務 地 本学郡元キャンパス（鹿児島市）
6. 業務内容 畜産・獣医学分野において、動物の代謝物を中心とした網羅的分析技術やデータ解析手法を開発、発展させ、その活用により、様々な生産条件下での家畜生体や畜産物のバイオマーカー開発に寄与する各種分析と解析を実施するとともに、機器の管理を行う。また、畜産物加工等における美味しさデザインの教育研修や企業コンサルティングを行い、畜産学部門・食肉科学分野の教育研究と産学官連携を統括する。
7. 給 与 等 月額550,000円、賞与あり。
※扶養、住居、通勤及び退職手当は支給しない。
8. 勤務時間 専門業務型裁量労働制

9. 任 期 令和6年8月1日(予定)～ 令和7年3月31日
※令和10年3月31日までの単年度契約にて更新予定
(その後も継続更新の可能性あり)。
10. 応募資格 ① 民間企業、公的機関、独立行政法人、大学等において、動物代謝解析学分野に関連する実務経験と教育研究業績を有する者。
② 動物代謝解析学に関連する十分な専門知識と技術を有し、進取の精神を有し、学部の教育・研究の発展に積極的に取り組む意欲がある者(付記3を参照)。
③ 動物代謝解析学分野において、地域と連携した教育・研究に積極的に取り組む意欲がある者。
④ 博士の学位を有する者が望ましい。
11. 応募書類 ① 履歴書(氏名、生年月日、年齢、現住所、電話番号、メールアドレス、高等学校卒業以降の学歴、職歴、学位、免許・資格、賞罰、海外出張及び研修、写真添付)1部(市販用紙の使用可)
② 業績目録一覧【I. 学術論文(学会誌等)、II. 著書、III. 参考資料(紀要、機関研究報告、総説、雑誌記事等)、IV. 過去3年間における学会での発表(招聘講演、国際学会を含む)、V. その他「特許等」に分類し、それぞれ発表順に通し番号を付ける】1部
③ 論文の別刷(コピー可、業績目録一覧の番号順に揃える)各1部(付記4を参照)
④ 外部資金(研究代表者として獲得した科学研究費、受託研究費、共同研究費、奨学寄附金等)の一覧
⑤ 学会活動(所属学会及び学会運営委員会委員等)、社会活動(国・自治体等の専門委員会委員等)、及び学内活動(大学等での勤務経験がある場合、学内運営委員会委員等)の一覧
⑥ 研究上の業績の要約(2000字程度)1部(注:要約には学術論文、著書、参考資料等の番号を引用すること)
⑦ 着任後の教育・研究への抱負(1200字程度)1部
⑧ 国際交流の実績1部
⑨ 推薦書(推薦者がある場合、A4判、様式自由)
上記①、③、⑨を除いた書類は、印刷体での送付とともに Microsoft Word ファイル形式で保存し、USB メモリでも提出すること。
※過去の懲戒処分歴がある場合、詳細な確認を行うことがあります。
※履歴書等の応募書類の経歴詐称が判明した場合、採用取消や懲戒解雇等とすることがあります。
12. 応募期限 令和6年5月10日(金) 必着
13. 選考結果の通知 令和6年6月 中旬を予定
14. 雇用予定日 令和6年8月1日
15. 書類送付先及び
問合せ先 〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21番24号
鹿児島大学共同獣医学部畜産学科 大塚 彰

電話/FAX：099-285-8653 メール：k1820525@kadai.jp

注) 封筒には「共同獣医学部畜産学科教員応募（動物代謝解析学）」と朱書きし、簡易書留にて郵送してください。

【付記】

1. 学部の専門教育科目においては、畜産物高度利用学，バイオインフォマティクス，畜産物加工学，食品科学，畜産キャリア形成，欧文講読，卒業研究論文，インターンシップ研修等を担当又は分担します。また、本学学術研究院制度により、他学部の講義等を担当することがあります。
2. 共通教育科目及び専門教育科目においては、共同獣医学部が開講する授業を担当又は分担することがあります。
3. 本学では大学憲章にある“学問の自由と多様性を堅持しつつ、自主自律と進取の精神を尊重し、地域とともに社会の発展に貢献する総合大学をめざす”ことを担い、行動規範を遵守し、生涯学習を推進する教員を求めています。詳細は、大学憲章、研究活動に係る行動規範、生涯学習憲章を参照してください。
 - ・大学憲章：<https://www.kagoshima-u.ac.jp/about/kensyo.html>
 - ・研究活動に係る行動規範：<https://www.kagoshima-u.ac.jp/about/kihan.html>
 - ・生涯学習憲章：<https://www.kagoshima-u.ac.jp/about/syougaikensyo.html>
4. 学術論文等が印刷中の場合は、ゲラあるいは投稿論文原稿のコピー、並びに論文の受理を証明する書類等のコピーを提出してください。
5. 選考過程で面接をお願いすることがあります。その際の交通費等は支給できませんので、予めご了承ください。遠方からの応募者には、オンラインでの面接をお願いする場合があります。
6. 本学は、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を積極的に推進しており、女性研究者の積極的な採用・登用を行っています。また、能力が同等であれば女性を優先します。なお、支援内容の詳細（取組み、各種制度、相談体制等）については、下記のホームページをご覧ください。
 - ・鹿児島大学男女共同参画推進センター：<https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsumime/>
7. 本学は「個人情報の保護に関する法律」（平成 15 年法律第 59 号）及び本学規則「国立大学法人鹿児島大学が保有する個人情報の保護管理に関する規則」（令和 4 年規則第 25 号）に基づき、取得した情報は採用に関する業務以外の目的には使用しません。
8. 提出された論文の別刷については、選考終了後に返却します。